



小池まさあき県議会リポート

発行／自由民主党千葉県議会議員会

〒260-0855 千葉市中央区市場町2番13号 電話 043 (227) 7411

「新しい成田空港」構想



県執行部に質問する小池正昭県議

2月定例県議会一般質問

成田市選出の小池正昭県議（3期）は2月定例県議会で登壇し、熊谷知事らは県の施策の方針や課題への対策を聞きました。成田空港を核にした県勢発展を目指す小池県議は、空港会社NAAが策定の検討を始めた「新しい成田空港」構想について、世界の空港間競争に勝ち抜ける最先端の空港に生まれ変わると期待を寄せ、併せて空港周辺の地域づくりなどを質問しました。小池県議の質疑と県執行部の答弁を特集します。

なる機能強化を進めることで、空港会社NANAは、昨年10月から、「新しい成田空港構想の策定」に向けた検討を開始した。開港から今年で45年を迎える中で、世界の空港間競争を勝ち抜けるとともに、技術面・環境面においても最先端の空港へと生まれ変わることへの大きな期待感を抱くものだ。

域づくりを進める必要があるが、成田空港構想検討会において、地域づくりについてどのような議論が行われてきたのか。

に、地域の魅力・資源を活かして成田空港との相乗効果を生み出し、地域と空港の一體的発展を目指すとの考えが示されました。

については、空港と地域の十分な連携が不可欠であるとの指摘がありました。本県としても、地域と空港が一体的に発展することが、我が国の国際競争力強化に繋がる旨を主張し、構想の策定に積極的に関与してきたところです。

21年6月 成田市議会議長
23年4月 県議会議員初当選
(現在3期目)

小池まさあき 県議事務所

〒286-0025 成田市東町155-3 電話 0476(22)0688
E-mail : koike@ngy.3web.ne.jp
URL : <http://koikemasaaiki.net> 小池まさあき 

小池まさあき 

- ◆昭和41年9月 成田市生まれ
 - ◆三里塚小、遠山中、千葉日大一、日本大学理工学部卒 同大学院理工学研究科修了
 - ◆平成7年4月 成田市議会議員初当選 (4期連続当選)

○ 経歴 ○

- ◆平成21年6月 成田市議会議長
 - ◆平成23年4月 県議会議員初当選
(現在3期目)
 - ◆現職
環境生活警察常任委員会委員、議会運営委員会委員、都市計画審議会委員、千葉県農業会議常設審議委員

SNS Facebook、Twitterでも情報発信中！

成田空港周辺の土地利用規制緩和

小池議員
國家戦略特区

小池議員　国家戦略特区
ワーキンググループによる検討の結果、このたび、地域未来投資促進法を活用し成田地域を特例として扱い、農地を含む土地を事業用地に選定することを可能とする方針が示された。

そこでうかがうが、成田空港周辺の土地利用規制の緩和について、地域未来投資促進法を弾力的に活用する利点は何か。

必要となる物流施設等を整備する場合は、例外的に農地を含む土地を事業用地として選定することが可能となります。

さらに、地域未来投資促進法を活用する場合は、大規模な農地転用であっても

このように、成田空港開港辺地域においては、航空物流拠点の整備に向けた事業用地の選定の幅が広がるとともに、迅速な事業展開が期待できます。

更に今後は、日本最大の内陸国際空港の潜在力を最大限に活かして、国際的な産業の拠点づくりを目指さなければならぬといふ想點を見失うことなく、県として取り組むことを強く求めさせておきたい。

な活用が認められることが、成田空港の機能と一体的な利用が國への協議が一切不要となることにより、國家戦略特区制度の下で必要とされる國の事業認定も不要となり、県において手続きが完了することになります。

の特例は、物流に限定されている。成田を東アジアの物流拠点として位置付け、スピード感をもって取り組むためには重要な決定でないと理解する。

北千葉道路 鉄道上に跨線橋

成田市 戸地区

近接県道とも立体交差

成にアは

令和5年3月15日(水曜日)

平面交差点は、車両の速度低下を招いている事実がある。そのため成田市押畠から大山間で計画されている成田市関戸地区の県道成田下総線との交差について、私は、現行の平面交差から立体交差に変更すべきと訴えてきたが、鉄道との関係で新たな課題が浮上し、それによつて事業の見直しを行つていると聞いている。

**魅力ある
地方の
地図**

小池議員 県立高校改革
推進プランの地域協議会についての現状はどうか。また今後、どのように取り組んでいくのか。

教育長 県教育委員会で

県立高校づくりとし協議会

開催をめざす議会

校の現状と課題について整理したうえで、地域の特色を生かした魅力ある学びや適正規模・適正配置等について多方面から意見をうながしています。残る全ての地区についても、順次、協議会を開催していただいた意見も参考しつつ、生徒にとって活力ある高校づくりに取り組んでまいります。

この件についても昨年の9月議会で質問し、その時点では、検討に時間が必要であるとのことだったが、その後の検討状況がどうなつ

ているのか確認をしておきたい。

県土整備部長 で、当初、北千葉道路はシ
ンネルで鉄道の下を交差す
る計画としていましたが
鉄道会社との協議の結果
当該箇所

この計画について、12月に地元説明会を実施し、現在、鉄道事業者との協議を重ね、橋梁の設計を進めています。

手への農地集積、目標に遠く

農地散在や排水難などで

A medium shot of a man in a dark blue suit and white shirt, wearing a white surgical mask, standing at a podium with a microphone. He is holding a document in his left hand. Another person in a suit and mask is partially visible behind him. The setting appears to be a formal meeting or press conference.

要望 小池議員 今後も地域協議会を開催するに当たりは、それぞの地域の特性あるいは実状を踏まえて、開催回数あるいはスケジュールなどに十分配慮して丁寧な対応を求めるところに、地域関係者からの意見をしっかりと受け止め、後も魅力ある県立高校づくりに取り組むよう要望する。

400ha増の3万4570haとなりましたが、全耕地に対する集積面積の割合は目標の51%に対して28.2%にとどまっています。この要因としては、貸し出し希望の農地が散在しており、区画が小さく排水が悪いなど、担い手にとって耕作条件が整っていないことなどが挙げられます。

が発生した場合であっても、
系统的を利用できるよう、「一
線の三重化を図っています。
さらに、災害対策などで市
外からもパソコンを利用して
業務を可能とするため、令和
5年2月から職員の業務用端
末にパソコンに加えモバイル回
線を配備したことにより、「一
化された回線で障害が発生
した場合でも、業務の継続
可能としたところです。

担い手への農地集積

農地散在や排水難などで

を改善する国の事業などとともに、農地集積の活性化を図ってまいります。

県政と成田市に関するご相談・ご要望をお気軽にお寄せください